

## 会 議 録

会 議 名	第 8 回橋本市長期総合計画審議会	
日 時	平成 29 年 11 月 28 日 (火) 午後 1 時 30 分～	
場 所	橋本市教育文化会館 3 階 第 1 研修室	
出 席 者	委 員	濱田 學昭      野口 隆      堀内 秀雄 矢野 佳世子    渋谷 年男    阿部 和也 藤原 良章      小弓場 小夜   澤村 嘉津美 山本 みや      森川 嘉久      宮崎 卓郎 乾 幸八        寺本 伸行      葛原 芳秀 堀内 恵美      岡本 仁三      西山 嘉造 岸田 昌章      松尾 忠子
	事務局	【出席委員：20 名】 上田総合政策部長 阪口政策企画室長 中村主査
公開状況	公 開	
傍 聴 者	0 名	
次 第	1. 開会 2. 議事 (1) 第Ⅰ章 変更の内容について (2) 第Ⅱ章 変更の内容について (3) 第Ⅲ章 基本計画変更の内容について (4) 答申文について (5) 住民説明会について (6) 今後のスケジュールについて	
資 料	資料① 第Ⅰ章 総合計画の策定にあたって 資料② 第Ⅱ章 基本構想(案)の検討 資料③ 第Ⅲ章 基本計画(案)の検討 資料④ 第 7 回長期総合計画審議会における主な意見等 資料⑤ 第 2 次長期総合計画(素案)に関する市民説明会資料	

## 1. 開会

- ・事務局より開会の挨拶。
- ・本日、苅田委員、芋生委員、後藤委員、藤森委員、が欠席となります。西山委員は別の会議の都合、遅れて出席となります。
- ・事務局より資料の確認を行う。
- ・事務局より長期総合戦略審議会の開催にあたり、本日は委員数 24 名のうち 19 名が出席で、過半数の出席により本会議が成立していることを報告した。

(事務局) 会長より議事進行をお願いします

(会 長) 本審議会も皆様の熱心な審議を重ね、かなり進んできましたが、今日が委員の皆様へ審議をいただく最後となりますので、できるだけご意見をいただきたいと思っております。また、今日の審議で残された部分がありましたら、後のパブリックコメントで出していただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(会 長) 今回の議事については非公開とする案件を含まないために公開とさせていただきます。よろしいですか。

<「異議なし」の声あり>

(会 長) 異議なしということですので、公開とさせていただきます。本日の傍聴人につきまして事務局から報告願います。

(事務局) 本日の傍聴者はございません。

(会 長) 会議録の署名委員に堀内委員と山本委員を指名する。

## 2. 議事

(事務局) 審議会においては終盤に入っまいりましたので、先に今後のスケジュールから説明し、基本構想の変更内容について説明させていただきます。

(1) 事務局が資料に基づき説明。

【資料①、②、③】第Ⅰ章、第Ⅱ章の変更内容について

(会 長) 第Ⅰ章、第Ⅱ章について、ご意見ございませんでしょうか。

(委 員) 第Ⅱ章 p.33 交通軸について、京奈和自動車道に 3 つのインターチ

エッジがあることが重要なので明記できないか。それと合わせ駅についても同様に書けないか。

(事務局) それらは都市拠点として示していますが、全ての駅が含まれているものではございません。交通軸としては駅やインターチェンジの数まで必要ないと判断しておりますが、それぞれについても都市の機能をもっているエリアあるものと踏まえております。

(委員) p.34 都市構造図の都市拠点の説明について、広域拠点および本市の拠点として都市機能の集積地と書かれているので p.33 の文章もそれに合わせて修正する。

(事務局) 合わせて修正を行います。

(委員) JR 和歌山線の将来性を不安に思うこともあり、軸として線で表記されているのは分かるが、駅として数を示すことは都市構造図で駅名を表記するよりも重要な事だと思いました。

(事務局) JR 和歌山活性化委員会を県と和歌山市から橋本市までの沿線の自治体と JR とで組織をつくっております。駅利用者を増やすために、車両での音楽演奏や駅舎でのイラスト展示など様々な取り組みを行っています。駅数の明記については、文章に入れていきたいと思えます。

(会長) JR 和歌山線と単に書いているのではなく、鉄道が持っている重要な位置づけを示すためにも駅名や駅数を文言に入れてみてはどうか。

(事務局) 都市構造図には、駅名を入れておりますので文章に JR と南海の駅数を入れたいと思えます。

(会長) 他に意見はないでしょうか。無いようですので第 3 章の説明をお願いします。

(2) (事務局) 事務局が資料に基づき説明。

【資料②】 第Ⅲ章の変更内容について

(会長) 本日、重点的に議論いただくのが、資料③の基本形計画ですが、中身のボリュームに対して検討する時間が短いですが、これまでも意見をいただいて担当部署より 2 回程回答してきているので、本日

は、このように直したらどうか等の意見をいただきたいと思います。  
ご意見ございませんでしょうか。

(委員) p.45「ともに守る」目標の文章で「第2層協議体」について、第3層、第4層、第5層の書き方も良いのではないかと。同じく事業概要についても同様にする。

(事務局) 現在は、第2層の協議体を各地区区町会単位で進めているが、中には、助けあい活動をされている地区を第3層とよんでいます。さらには、細かく分かれて助けあい活動を行っております第4層、第5層というように広がりと深まりをもっていく活動となっておりますので、文言については訂正していきます。

(委員) 3つの先行プロジェクトの中で、10カ年の総合計画として、助けあいプロジェクトを焦点化するのは心配な気もする。これを中心に行うのであれば、施策項目を子ども、障がい者、地域福祉などを入れ助けあいプロジェクトを行いますとしたほうが良いのではないかと。このことから、項目の追加を提案します。

(事務局) この計画につきましても、前期5年の部分にあたります。すでに第2層の区町会単位での協議体を設立していく会議の中でも、今言われている高齢者だけではなく、子育てや教育の分野などの助けあいの形が地域づくりを進めていくうえで必要となることから、まずは、高齢者施策から進め、回りに波及していくことも含めた内容の記載としておりますが、内容について再度検討します。

(会長) 文言については、波及と牽引についてどのように考えているか書かないといけない。それと、関連するとの文言が曖昧だ。(委員) 第1層協議体について説明を入れられないか。市民が周知している内容なのか。

(事務局) 協議体の活動に関して、3度程広報で説明しているので周知していただいているのではないかと思います。

(委員) 協議体については現在進めておりますが、第1層、第2層等についてどういったものか質問も出ており、一般の市民にまで浸透しているかについては、むずかしいと思われます。注釈として、説明を付けてもいいと思われます。

(事務局) 協議体については、注釈を入れさせていただきます。

(委員) p.44 事業概要について農業に関する文言は出てくるが、具体的に

関係団体とは誰が主体的に取り組んでいくのか。関連する市の担当課で行うのか。

それから、就農支援サイトについて市のサイト内の「はしぼうファーム」を構築していくのか。

次に、定住促進において、市のホームページ「はしっこ．NET」に行き着くのが不便。例えば、かつらぎ町のようにトップ画面に表示するなどの工夫が必要。

(事務局) 「働けるまちづくりプロジェクト」については、「チームはしもと」とし商工団体、JA、和歌山県等の関係機関によって橋本ブランド推進室を立ち上げました。ここでは新たな商品開発、販路開拓などを行っており、今後 5 年間もさらに強めることで雇用の促進につながっていくという位置づけで考えております。また、就農支援サイトについては、担い手の育成、情報提供について p.56 に位置づけしています。

市のホームページについては、行き着きたい場所へ辿り着くのが難しく、複雑になっております。今後 3 年間は、今のサイト内容で運営されますが、バナーなどを貼り対応していきます。

(委員) はしぼうファームのサイトを更新して、就農支援サイトを新たに構築される考えでよろしいか。

(事務局) 具体的に市の方で新たに構築するのか、別のところで開設するかは考えなければならないが、例えば就農したい方へ全ての情報を発信していけるような施策となるよう担当課に伝えていきます。

(会長) 他に意見はございませんでしょうか。  
ないようでしたら、個別計画について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 事務局が資料に基づき説明。

### 【資料③】 第Ⅲ章 個別計画 (ともに創る)

(会長) 「ともに創る」の部分について、ご意見ございませんか。

(委員) p.51「商工業」の目標値の設定について、「従業者数」「年間販売額」それぞれ 3 つの目標値が同じである。維持していくことなのか。それぞれ異なる目標値を出せないのか。

- (事務局) それぞれの目標値の設定は、今後右肩下がりの傾向が予想されるなか、現状値を維持して行くことを目標としております。
- (委員) 商工会議所も一致した回答なのか。(委員) 一致した見解ではないが、個人として解釈することは、本市は商業のまちという位置づけのなかで、できるだけ現状をこれからも維持して行くようなことも含め、このような数値になっているのではないか。
- (委員) 目標値においては、リアリティがなく、策がない。伸びしろのある目標値にしてはどうか。先行プロジェクトが、働けるまちづくりとして始まっていることも重視する。(委員) 少子高齢化の影響もあるので、従業員数がそれぞれの目標値で同じなのはおかしい。販売額はなんとか維持するが、従業員数はどうして減ってくるのが普通ではないか。(事務局) 事業所統計調査より出しています。
- (委員) 従業者数を指標にすることが、問題ではないのか。(委員) 外国人労働者は増えているのか。
- (委員) 主に建設業関連や繊維産業系で増えてきている。(委員) 少子高齢化が加速するなか、施策の展開に書かれている内容や目標値では、いかがなものかと思う。従業員が減っていくのは理解できるが、売上げを上昇させていくような文言と目標値にすべきである。
- (事務局) 人口が減少することで従業者数が減ってくるが、年間販売額については維持、または伸ばしていきたい思いもあります。従業者数については再度、委員さんの意見も含め検討させていただきたいと思います。(委員) 予測の難しい数値ではあるが、大きな変動はないにしても少しリアリティのある数値にさせていただけたらと思います。
- (会長) 「10年後のあるべき姿」「10年後のめざすべき目標値」と文言を修正されたと思うが「あるべき」「めざすべき」の意味はあるのか。
- (委員) p.47の個別計画の見方の文言も合わせて修正をお願いします。文言については「10年後の姿」「10年後の目標値」とシンプルに書いてみてはどうか。(委員) p.57「観光」について延べ宿泊者数の目標値を上げているが、受け入れられる程の建物等の建設を今後考えているのか。また、民泊だけでは対応できるのか。数値の根拠を教えてください。(事務局) 今のところ、ホテル等の建設の予定はございません。施策の展開の中で、民泊との表現がございいますが外国人観光客が増えていく中で空き家等を活用した民泊や農業体験できる農家民泊などの着地型の観光プランをDMO通じて進めております。のでこのような目標値となっております。(委員) 民泊施設をつくれれば、達成できるような数値なのか。(事務局) 滞在者が何泊もしていただけるような計画を立てているとこ

ろでございます。(会 長) 滞在日数の長期化を図るということですね。(委 員) 民泊だけでは無理があるので、2年後に廃校となる信太小学校を活用できないか。

(委 員) 観光客が増えることで商業の売上げも伸びていくというような互いにリンクして書くべき。

(委 員) 目標値を見ると、同じ指数を用い算出していることから、リアリティがない。算出の方法が問題だ。(委 員) p.53「商工業」において、目標値の伝統的工芸品職人の育成(へら竿)とあるが、地場産業の工業など他にないのか。それと、他市から見て橋本市について参考にするのが、総合計画だと思いますので、その辺りを踏まえ指標を検討すべきだと思います。

(会 長) パイル産業の数値で、海外などの取引先の件数などもいいのではないか。

(事務局) 委員の皆様のご意見が色々あると思いますが、目標の指標や数値については市内部で十分議論を重ねてきた結果となります。

(委 員) へら竿は、中国で注目されている。観光と合わせ橋本ブランドとして展開していけないか。

(会 長) 他に意見はございませんか。なければパブリックコメントの意見徴収もこの後ございますので、次の「ともに守る」について事務局より説明をお願いします。(事務局) 事務局が資料に基づき説明。

【資料③】第Ⅲ章 個別計画(ともに守る)(委 員) p.79「土地利用・市街地・景観」について今後の課題に書いている土地利用に今後の課題において、「拠点内の人口密度を高め」と書いているので、都市構造図に示す拠点としてエリアは大きすぎないか。

(事務局) 交通、居住、商業という機能を備えたエリアとして図では示しています。

(委 員) 円のエリアを大きくしてしまうと、見方によってはエリア内であれば、開発しても良いと捉えてしまうので、個別計画の文章と合わない気がする。円の大きさを文章と合わせ小さくするなど、再度検討をお願いします。

(委 員) p.93「公園・緑地」について、指標の市民満足度の現状値がないことと中間値や目標値の値が低い根拠は正しいのか。

(事務局) 満足度については、後期基本計画で該当する施策がなかったのが現状値を空白としています。また、中間値等の数値については、前

回の数値「生活環境の質を高める」「秩序ある土地利用の推進」を参考にし、今回示させていただきました。 6

(会 長) それを参考にするのであれば、現状値は30%になるのではないか。

(事務局) そのように修正いたします。

(委 員) p.97「健康・医療」について指標名の特定健康診査受診率の根拠は正しいのか。

(事務局) 特定健康診査受診率については、該当する方の受診率としておりますので、啓発を行い受診率を高めていくこととしています。

(会 長) 他に意見はございませんか。「ともに育てる」について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 事務局が資料に基づき説明。

#### 【資料③】 第Ⅲ章 個別計画（ともに育てる）

(委 員) p.122「生涯スポーツ」について市体育協会や社会体育施設利用者数の文言を正式に記載。

(事務局) 文言については修正いたします。

(会長) 基本計画の5年の間でラグビーのワールドカップや東京オリンピックが行われます。そのようなことも関連して入れられないか。

(事務局) 市議会からもオリンピックのキャンプ地などの意見もあるが、国際的な基準が必要となるので、他のビックイベントなどと合わせて進めて行きたいと思います。

(委 員) 和歌山県で国民文化祭が行われることが決まりましたので、その辺のことも含め入れていただけたらと思います。(委 員) ユネスコの世界大会を和歌山県で行うという計画もあります。書くとすれば今後の課題の部分で、橋本市の生涯学習について書かれてみてどうか。(委 員) p.123「歴史遺産」について市内の祭りなどの無形文化財について記載されていないので記載について検討して下さい。

(事務局) 文化遺産については担当課と調整し修正します。



(委員) 目標値の設定や表現について再度、事務局、会長、副会長、コンサルタントで間違いがないよう進めて下さい。

(事務局) 市外にこの計画を積極的に出して行き、橋本市について興味をもってもらうことが大切だと思います。

次の議題市民説明会について事務局より説明をお願いします。

(3) (事務局) 事務局が資料に基づき説明。

【資料③④】市民説明会

(会長) 審議会の会長として、審議会で議論したことなど説明したいと思います。また、出された意見はパブリックコメントと同じ扱いにしたいと思っています。

意見はございませんか。なければ次のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。

(4) (事務局) 今後のスケジュールについて説明。

(会長) 第9回審議会1月12日が最後となります。そこで市町に答申をしたいと思いますので、答申について事務局より説明をお願いします。

(その他) (事務局) 答申案について説明。

(委員) 「記」の上に。いつからいつまで合計何回の審議会を行ったという文章を入れたほうがよいのではないかと。それと1から5の内容については体言止めとし最後に以上とする。

(委員) 内容1の「ともに創る」の前に基本目標を入れる。

(委員) 関連して主体として「行政」「市民」「事業所」など入れてはどうか。

(委員) 内容5についてフォントが大きいので確認して下さい。最後に以上の後を書くとしたら、目標値に定めた数値になるよう実行していきますというような文言を入れてみてはどうか。

(会長) 毎年、進行状況を確認するという事を考えていますので、各課で総合計画担当者を置き確認できるよう進めてみてはどうかと話をしております。

(事務局) 毎年検討していくことは、難しいところではあるが、各課に関連する計画については、各課で目標値に近づける努力を行って行きた

いと思っております。(委員) 会議録については事務局やコンサルタントの名前を入れるべきではないか。

(事務局) 事務局については入れて行きたいと思いますが、コンサルタントについては入れる予定ではありませんのでどこかに表現するなど検討します。

(会長) 各部長が出席した審議会についても記載してみてもどうか。

(委員) 審議会も 8 回行ってまいりましたので、絵に描いた餅にならないように頑張ってください。

(委員) 他市の例でもありますが、計画策定後、推進委員会などで市民でもチェックを行っている都市がありますので参考として下さい。

(事務局) 答申の文章に入れることもあるが、現在進めております自治基本条例の中に組み込むことも考えています。

ただし、毎年総合計画を検証するのは 5 年後に定めた目標値となるため難しい。

(委員) 3カ年の計画で毎年度ローリングしながら実施計画を行うことになっているが、その場合、目標値は 5 年後、10 年後となるので、毎年度予算を出していかないとチェックできないので、そのような工夫を行い市民に示すことも必要である。

後は、会長、事務局一任でよろしいのではないのでしょうか。

(会長) ご意見等がないようでしたら、これで本日の審議会を終わりたいと思います。

本日は、長時間のご審議、ありがとうございました。

(事務局) 本日は、貴重なご意見ありがとうございました。皆次回の開催は、1月12日(金)午後13時30分からとなります。また、その前には12月2日福祉センターで市民説明会がございますので、ご都合がよろしければ参加のほどお願いいたします。

パブリックコメントが実施されれば色々な意見も出てくるかと思っておりますので、最後まで引き締めて進めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

【会議録署名欄】

会長       濱田 孝昭

【会議録署名欄】

委員 山本 みゆ

【会議録署名欄】

委員           坂内 真美